

## 平成23年度事業計画(案)

事業年度 平成23年4月1日～平成24年3月31日

## I コンベンション事業

**1 誘致事業****3,997 千円**

コンベンション誘致の実績向上を図るためには、地元学協会事務局及びキーパーソンの開催意志表示や立候補表明が大きな要素となることから、コンベンション誘致による地域活性化と経済波及効果の大きさを踏まえ、官民一体となった誘致活動の推進を図る。

また、コンベンションの参加規模や過去の開催実績などを踏まえ、ターゲットを絞った的確なセールス活動を展開し、コンベンション誘致の実績向上につなげる。

**(1) 誘致セールス事業****①学協会へのセールス活動と県外各種団体への訪問****819 千円**

秋田で開催可能な全国規模のコンベンションをリストアップし、計画的に誘致セールスを行う。また、大都市圏にある本県関連機関・団体などを訪問し、コンベンション開催の情報収集や支援内容の情報提供を行う。

- ・地元セールス・・・随時
- ・首都圏セールス・・・年10回程度

**②七都市情報交換会への参画****850 千円**

加盟7都市において開催済み、または開催予定のコンベンション主催者を招待し、紹介し合う情報懇談会やコンベンションに関する情報交換会を開催し、効率的な誘致活動に役立てる。(平成23年度は当協会が事務局)

- ・懇談会開催日 : 平成24年1月25日(水) 東京都
- ・招待者 : 各都市3団体以上×7都市
- ・担当者情報交換会 : 年5回(5月、10月、12月、1月、2月)
- ・加盟団体 : 旭川、秋田、前橋、岐阜、姫路、松江、鹿児島  
のコンベンション推進団体

**③コンベンション誘致受入対策連携会議事業の拡大****41 千円**

昨年度に設立した「コンベンション誘致受入対策連携会議」を継続して開催し、より質の高い誘致・受入体制の構築に努めるとともに、官民一体となった誘致活動の推進を図る。その一環として「誘致促進連絡協議会(仮称)」を立ち上げ、地元関係機関が一体となってコンベンション誘致に取り組む気運醸成を図る。

**④コンベンション・キーパーソンの招聘****378 千円**

秋田開催の可能性があるまたは開催を検討中のコンベンション主催者を秋田市へ招聘し、会場をはじめとする現地視察やアフターコンベンションの体験など、秋田の魅力を実際に知っていただくことで誘致に結びつける。

**⑤【新規】国際ミーティング・エキスポ2011（IME）への出展** **798千円**

日本で唯一の総合コンベンション見本市であり、コンベンション主催者が多く訪れる国際ミーティング・エキスポ（IME）へ出展し、平成25年度交付予定の助成金制度や秋田市でのコンベンション開催に向けた誘致活動を行う。

- ・期日：平成23年12月14日、15日（予定） 東京都「東京国際フォーラム」
- ・主催：観光庁、日本政府観光局（JNTO）、日本コンgres・コンベンション・ビューロー（JCCB）

**（2）誘致情報収集事業**

**①JNTO（日本政府観光局）の活用** **10千円**

海外における観光宣伝、外国人に対する観光案内、国際会議の誘致・支援及びその情報提供をしているJNTOを効果的に活用し環境整備に努める。

**②JCCB（日本コンgres・コンベンション・ビューロー）の活用** **493千円**

我が国全体のコンベンション振興と人材育成等を図ることを目的に活動しているJCCB主催の下記会議へ参加し、他都市の動向や誘致に結びつく有益な情報を収集する。

- ・総会開催日：平成23年6月予定（東京都）
- ・第1回CB部会開催日：平成23年5月予定（松山市）
- ・第2回CB部会開催日：平成23年10月予定（久留米市）

※CB・・・コンベンションビューロー

**③東北地区コンベンション推進協議会への参画** **106千円**

新潟、長岡を含む東北地区のコンベンション推進団体が、地区特有の共通課題に取り組み、コンベンション誘致や情報収集を目的に活動している協議会へ参画する。

- ・定例総会：平成23年10月（新潟市）
- ・担当者研修：平成24年2月（山形市）
- ・加盟団体：青森、弘前、盛岡、鶴岡、山形、仙台、気仙沼、郡山、新潟、長岡、八戸、秋田の各市コンベンション推進団体。

**（3）誘致宣伝事業**

**①誘致セールス用パンフレットの作成** **442千円**

平成25年度より交付を開始する「コンベンション開催支援助成金（仮称）」を中心に、コンベンション支援メニューや特産品の紹介などを掲載したパンフレットを作成し、誘致事業において活用する。

**②ホームページの活用（コンベンション情報）** **60千円**

支援要請の申込システムを掲載し、利用者ニーズに応えると共に、主催者に必要な情報をタイムリーに提供する。

## 2 支援事業

2,279 千円

主催者がコンベンションを円滑に開催できるよう、主催者および参加者の立場に立った各種支援を行うほか、コンベンション参加者の中には複数の学協会に所属しているキーパーソンが多く「また秋田に来たい」「他の大会を秋田で開催したい」と感じるような支援体制の充実を図る。

### (1) 支援サービス事業

#### ①あきたコンベンション応援団の活用 301 千円

コンベンションを円滑に開催させるため、ボランティアスタッフ「あきたコンベンション応援団」を派遣し、主催者をサポートする。

平成22年度に新規募集したところ21名の応募があり、全体で49名となった。

- ・派遣条件 全国大会800名以上、東北大会1,000名以上
- ・派遣人数 延べ10名まで（超える要請には1名につき3,000円徴収）
- ・登録者数 男性6名、女性43名
- ・派遣実績 7件 延べ68名（22年度）

#### ②サービスツールの製作・配付 1,560 千円

歓迎ムードの醸成を目的とした歓迎ポスターを製作し賛助会員の飲食店やお土産店舗へ配布する。また、アフターコンベンションに活用していただくため、観光ガイドブック等を提供する。

- ・歓迎ポスター ※22年度実績 6件
- ・観光ガイドブック配付 ※22年度実績 88大会
- ・コンベンションバック販売 ※22年度実績 11,436部

#### ③歓迎ムードの醸成 368 千円

コンベンション参加者を歓迎するために実施する竿燈実演やなまはげなどのアトラクションにかかる経費の一部を助成するほか、あきた観光レディーを無料派遣し、秋田ならではの歓迎ムード醸成を図る。

- ・助成対象：全国大会500名以上、東北大会1,000名以上
- ・助成内容：アトラクション開催費助成

金額：出演料の1/2かつ上限50,000円

※22年度実績：5件

あきた観光レディーの無料派遣

人数：1件につき2名まで無料派遣

※22年度実績：28件 延べ67人

#### ④その他の支援サービスの提供 50 千円

- ・観光バスやタクシー観光の紹介（賛助会員や他団体との連携）
- ・おみやげ臨時販売コーナーの設置（賛助会員との連携）
- ・宿泊や交通などコンベンション関連業者（賛助会員）の紹介 ほか

コンベンション開催による経済波及効果や人的、文化的交流などの社会的波及効果、秋田で開催されるコンベンション情報を調査し、情報提供を行う。

**(1) コンベンション開催調査・情報提供事業****①コンベンションカレンダーの製作****117 千円**

秋田県内各種団体の大会実施予定を調査し、賛助会員へ「コンベンションカレンダー」として情報提供するとともに、ホームページにより広く公開する。ただし、ホームページの場合は、開催事務局の連絡先等の詳細情報については賛助会員にのみ提供する。(平成23年12月中旬配付予定)

**(2) コンベンション波及効果の調査及び情報提供事業****①経済波及効果調査の実施****105 千円**

地域の活性化につながるコンベンションの有効性について、コンベンション主催者、参加者へのアンケートによるデータ収集と、それに基づいたコンベンション開催による経済波及効果等を定量的に測定し、調査結果をフィードバックすることにより理解促進を図る。

## Ⅱ 観 光 事 業

### 1 観光客誘客宣伝事業 24,219 千円

既存の観光行事を「観光誘客の素材」と位置づけ「千秋公園桜まつり」や「竿燈まつり」などの魅力を磨き上げ、秋田ならではの素材を活用した誘客活動を展開し、交流人口の増加を目指す。

#### (1) 観光行事開催事業

##### ①千秋公園桜・つつじまつり（秋田市との共催事業）の開催 6,446 千円

「千秋公園」の桜やつつじなどの素材を活用して賑わいを創出し、ホームページやマスコミなどを活用して県外からの誘客に努める。

期間：桜まつり・・・4月中旬から下旬

つつじまつり・・・5月中旬から下旬

内容：主催事業・・・ライトアップの強化、二の丸ステージでのイベント、露店の調整（出店、電気工事）、ホームページでの開花状況のお知らせなど

受託事業・・・ぼんぼりや桜のライトアップ等照明・放送設備工事、会場内の清掃、つつじのライトアップ等

##### ②竿燈まつりの開催 7,834 千円

竿燈まつり実行委員会事務局として、秋田市との業務分担により次の事業を行う。

期間：平成23年8月3日（水）から6日（土）

内容：会場運営、竿燈臨時案内所での観光案内、竿燈観覧席予約センターの運営、警備員の配置、竿燈うちわの製作、販売など

##### ③冬期イベントの開催 1,000 千円

秋田市と連携して観光客数の落ち込む冬期間事業として、誘客の起爆剤となるようなイベントを開催する。

#### (2) 誘客・宣伝事業

##### ①観光ガイドブックの製作 6,248 千円

秋田市観光ガイドブック遊来楽「ゆらら」の増刷

- ・日本語冊子版 40,000 部 日本語ダイジェスト版（リーフレット） 50,000 部
- ・英語版（リーフレット） 3,000 部 韓国語版（リーフレット） 2,000 部
- ・簡体字版（リーフレット） 1,000 部 繁体字版（リーフレット） 2,000 部

##### ②あきた観光レディーの活用 2,175 千円

現在の観光レディーは、平成23年5月末をもって任期満了となることから、一般公募により新規に5名を選考し、県内外での観光PRや各種イベントへ派遣する。

・活動内容：落刈り撮影会、竿燈まつり、県外物産展での観光PRなど

※22年度派遣実績 31件 延べ87名

**③観光PRのための連携** **298 千円**

効果的な観光PRの展開や観光情報の収集および発信のため、社団法人秋田県観光連盟や竿燈まつり実行委員会といった観光関連団体に参画し、連携を図る。

**④他県での観光PR** **158 千円**

秋田市や秋田県観光連盟などの他団体と連携し、竿燈まつりを始めとするイベントや特産品等を他県へPRする。

- ・竿燈キャラバンの実施(予定) 平成23年5月 首都圏
- ・日本海寒鰯まつり会場でのPR 平成24年1月中旬 山形県鶴岡市

**⑤ホームページの活用(観光情報)** **60 千円**

迅速な情報更新とお知らせコーナーによるタイムリーな情報提供に努める。

**2 観光客受入対策事業** **29,822 千円**

観光客が快適な滞在期間を過ごせるよう、案内機能の強化と観光メニューの充実を図るなど受入体制の充実・強化に努める。

**(1) 秋田市観光案内所運営事業(秋田市受託事業)**

**①観光情報の提供** **9,096 千円**

JR秋田駅構内にある秋田市観光案内所において、全地域の観光情報を提供するほか、レンタサイクルの無料貸し出しを行う。

**②職員の研修** **79 千円**

接客マナーやホスピタリティ等に関する研修を行うとともに、県内観光地や他地域の観光案内所を視察し、案内サービスの充実を図る。

**③広域観光案内のための連携** **5 千円**

秋田県内における広域観光案内の需要に対応するため、県内各地の観光案内所担当者による意見交換会を開催し、業務上の共通課題等について意見交換を行う。

**(2) 秋田市観光案内人事業**

**①「秋田市観光案内人の会」への活動支援** **250 千円**

「秋田市観光案内人の会」が行う観光案内に関する研修や接遇マナー研修などの自主的な活動に対し補助金を交付し支援する。

**②秋田市観光案内人の活用** **71 千円**

観光客が滞在時間を有効に活用でき、市内の観光名所や伝統行事の歴史的背景などについて、理解を深めながら楽しんでもらうため、秋田市観光案内人を派遣する。

派遣費用：1時間につき1,000円

登録人数：28名(平成23年3月現在)

### (3) 観光案内態勢整備等事業（ふるさと雇用再生臨時対策基金事業）

#### ①観光案内態勢の整備等 16,201 千円

秋田市観光案内所前に可動式接客台を設置し、案内機能の強化と利用しやすい環境整備に努めるほか、観光客等に対する歓迎ムードを醸成するため、歓迎懸垂幕の設置や観光ポスターの製作を行う。

また、首都圏の旅行会社等を訪問し、旅行商品造成の働きかけを行う観光プロモーションを展開する。

### (4) 北東北インターハイ売店設置事業

#### ①【新規】北東北インターハイでの売店運営 4,120 千円

北東北インターハイ秋田市実行委員会からの委託により、秋田市内で開催される各競技会場において、来場者の利便性を考慮した売店を運営する。

期間：平成23年7月27日～8月20日

会場：市立体育館、県立体育館、県立武道館ほか

競技：バスケットボール女子、水球、柔道、ボクシング、サッカー

出店数：約60店

## 3 調査・企画事業 6,786 千円

本市が有する観光資源に関する情報を調査・収集するとともに、観光客の動向や意見、感想を調査し、関係団体や個々の事業所に対して公表することなどにより、受入体制の向上に結びつけるための事業を実施する。

### (1) 観光情報整備・発信等事業（ふるさと雇用再生臨時対策基金事業）

#### ①観光情報の整備・発信等 6,786 千円

市内にある観光資源情報を収集し、秋田市観光情報サイト「アキタッチ」等を通じた情報提供を行うとともに、それらを首都圏で開催する物産展などで広く周知し、売り込みを図る。また、秋田市を訪れた観光客の滞在中における満足度を調査し、結果および意見を受入体制の整備に活用する。

### Ⅲ 組織推進事業

<b>1 組織強化事業</b>	<b>1,204 千円</b>
-----------------	-----------------

賛助会員に対するメリットの提供やサービスの充実を図り、賛助会員との交流や新規加入会員の増加を図るとともに、公益法人制度改革への対応を進める。

#### (1) 賛助会員事業

<b>①賛助会員交流会の開催</b>	<b>355 千円</b>
--------------------	---------------

賛助会員が一堂に会する場を提供し、相互に情報交換や親睦を深めることで、一体感のある組織づくりを目指す。開催日：平成23年11月（予定）

<b>②加入促進活動の実施</b>	<b>127 千円</b>
-------------------	---------------

新規賛助会員の獲得および既存会員の加入口数増加を図るとともに、新たな会員サービスや加入メリットを検討する。

#### (2) 組織連携事業

<b>①市民県民や各種団体との協力体制の仕組みづくり</b>	<b>240 千円</b>
--------------------------------	---------------

地域の活性化に向けた市民・県民や各種団体との連携会議等に参画し、効率的な事業の充実を図る。

#### (3) 公益法人制度改革事業

<b>①公益法人制度改革への対応</b>	<b>482 千円</b>
----------------------	---------------

平成24年度の移行認定申請を見据え、事業体系の再構築や役員の改選準備、顧問税理士や会計士の助言のもと、新会計基準によるシミュレーション等を行うなど申請に向けた手続きを進める。

<b>2 組織宣伝事業</b>	<b>89 千円</b>
-----------------	--------------

観光とコンベンションによる誘客は、地域に及ぼす波及が大きく、当協会の役割と重要性を市民・県民に理解してもらうため組織自体のPRを行う。

#### (1) 組織宣伝事業

<b>①ホームページ等の活用</b>	<b>89 千円</b>
--------------------	--------------

22年度にリニューアルしたホームページやマスコミ媒体等を活用し、協会の事業内容等について周知を図る。

## IV 売店運営事業（特別会計）

### 1 売店事業

#### ①千秋公園売店運営

期 間：4月中旬～11月中旬

営業時間：9時～16時（悪天候時等は閉店時刻変更）

#### ②県立中央公園スポーツゾーン売店運営

期 間：4月下旬～11月中旬

営業時間：9時30分～16時30分営業（悪天候時等は閉店時刻変更）

### 2 自動販売機設置事業

設置箇所：千秋公園売店、八橋運動公園売店、榎山コミュニティーセンター、スポ  
パークかわべ、へそ公園、岩見三内コミュニティーセンター、秋田県立  
中央公園、雄和南体育館、B&G 海洋センター、ふるさと温泉、特別養  
護老人ホーム花の家、高尾山、雄和農林漁家高齢者センター